

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、 工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			定員10名に対し66㎡あり適切である。
	2	職員の配置数は適切であるか	○			常時5～7名の職員配置。
	3	事業所の設備等についてバリアフリー化の配慮が適切になされているか	○	△		ビル2階エレベーター無し。 室内は段差無し。
業務改善	4	業務改善を進めるための、PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			月1回職員ミーティング実施。 毎日支援前にもミーティング行い情報共有している。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			アンケートは頻繁に行っていない。 送迎時、連絡ノート、電話等でご意見を把握し改善に努めている。
	6	この自己評価の結果を事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			ホームページに公開予定。毎月配布のお手紙でもお知らせする。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	外部評価は行っていない。 今後検討していきたい。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			外部研修や講師の方を招いて行っている。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			保護者、指導員、児発管との相談を重ねて児発管中心に計画作成している
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			グループ独自の物を使用。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			職員一同で行っている。
	12	活動プログラムが固定化しないように工夫しているか	○			児童の特性に合わせ作成している。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題を決め細やかに設定して支援しているか	○			平日は教室にて運動療育を中心に行っている。休日・長期休暇には郊外活動も行っている。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			作成している。
	15	支援開所前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			毎日支援前にミーティングを行い、流れや担当を確認している。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援を振り返り、気づいた点を共有しているか	○			気づいた点を共有している。
17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			個別記録に記入している。	
適切な支援の提供	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			6か月に1度見直ししている。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	○			個別支援計画を作成し支援行っている。
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議に、その子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			児発管が参加している。

関係機関や保護者との連携	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○		学校、保護者を通じ情報共有は行っている。 送迎時、トラブル発生時はマニュアルに沿って対応を行っている。	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○	該当なし。	
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○		保護者を通じ情報共有している。	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供するなどしているか		○	今までに該当なし。	
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○		助言等を受けている。	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会はあるか		△	○	機会なし。今後検討していく。
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	○			月1回協議会が行われ参加している。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			送迎時や連絡ノートで伝えている。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	△	○		相談には対応している。 ペアレント・トレーニングの支援は行っていない。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時に行っている。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			相談には迅速な対応を心がけています。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○	△		茶話会を1年に1回実施。 父母の会は行っていない。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			管理者が受付担当となり迅速に対応し、全職員周知している。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			月1回のお便り、ブログで発信している。
	35	個人情報に十分注意しているか	○			鍵付きのキャビネット・引出等で管理。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			送迎時や連絡ノートを使い行っている。
37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	今後検討していく。	
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			プリントを配布。 訓練実施している。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			年1回消火訓練、年2回避難訓練を行っている。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			研修に参加している。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得たうえで、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			身体拘束は行っていない。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			該当なし。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			その都度作成しミーティングを行い対策を検討している。